

この秋 Pipe Rapid が
さらなる進化を遂げます！

Pipe Rapid Ver.6

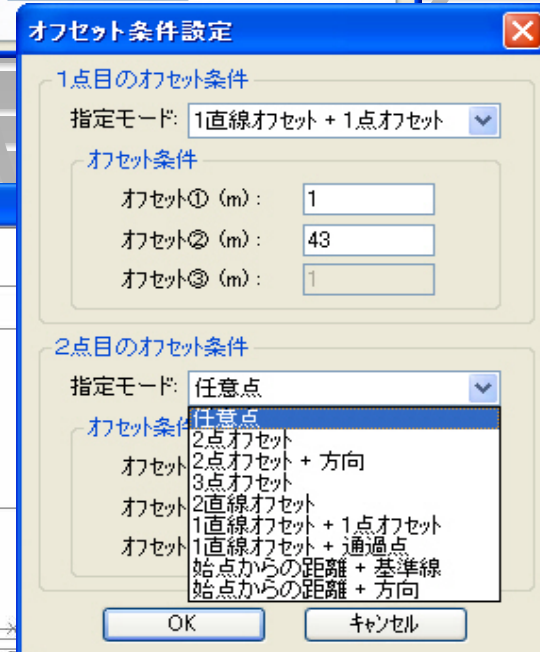
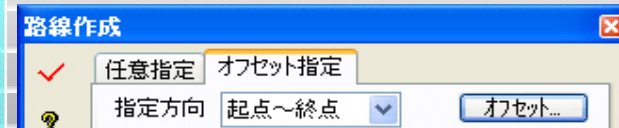
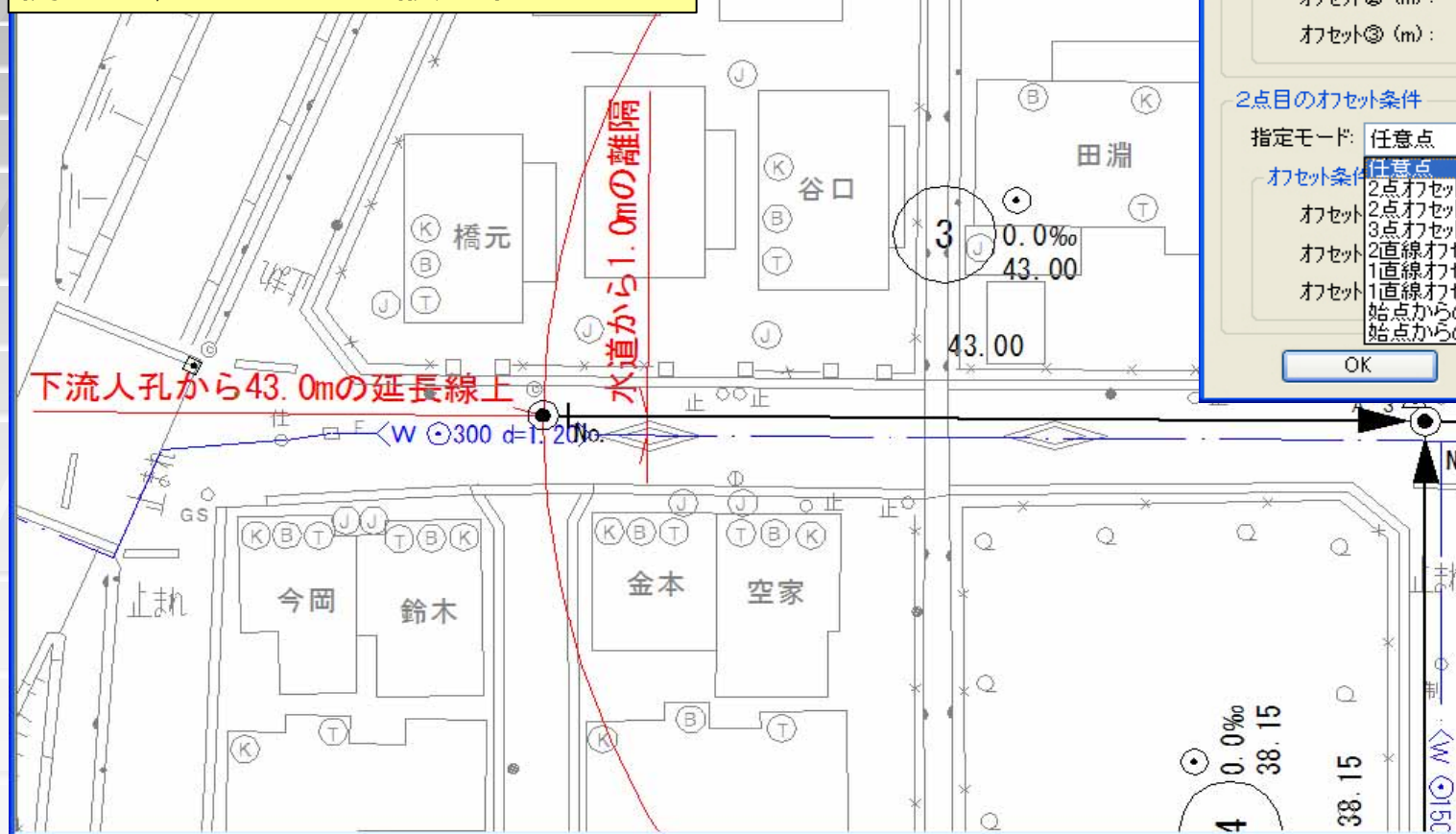
新機能搭載はもちろん、
さらに操作性の向上も追及した
バージョンアップを行います！

CSD 株式会社シビルソフト開発
CIVIL SOFT DEVELOPMENTS CO.,LTD

従来からある屋外配水管要素作成時の
オフセット機能が、
『路線』『地区外路線』『流末路線』
『取付管』『埋設管』『標高点』の
各要素作成・編集時にもご利用いただけます。

Pipe Rapid Ver.6

例えば、マンホール設置位置を…



注記タイプで作成された埋設管の作成順が、矢印表示できるようになります。これにより、例えば1点だけ土被りが変更になったような場合でも、変更箇所を容易に見つけ出すことが可能になります。

Pipe Rapid Ver.6

The screenshot displays the Pipe Rapid software interface. The main window shows a plan view of a pipe layout with various annotations. A red circle highlights a specific pipe segment, with a red arrow pointing to the '埋設位置' (Burial Position) table in the '埋設位置' dialog box. The table shows the following data:

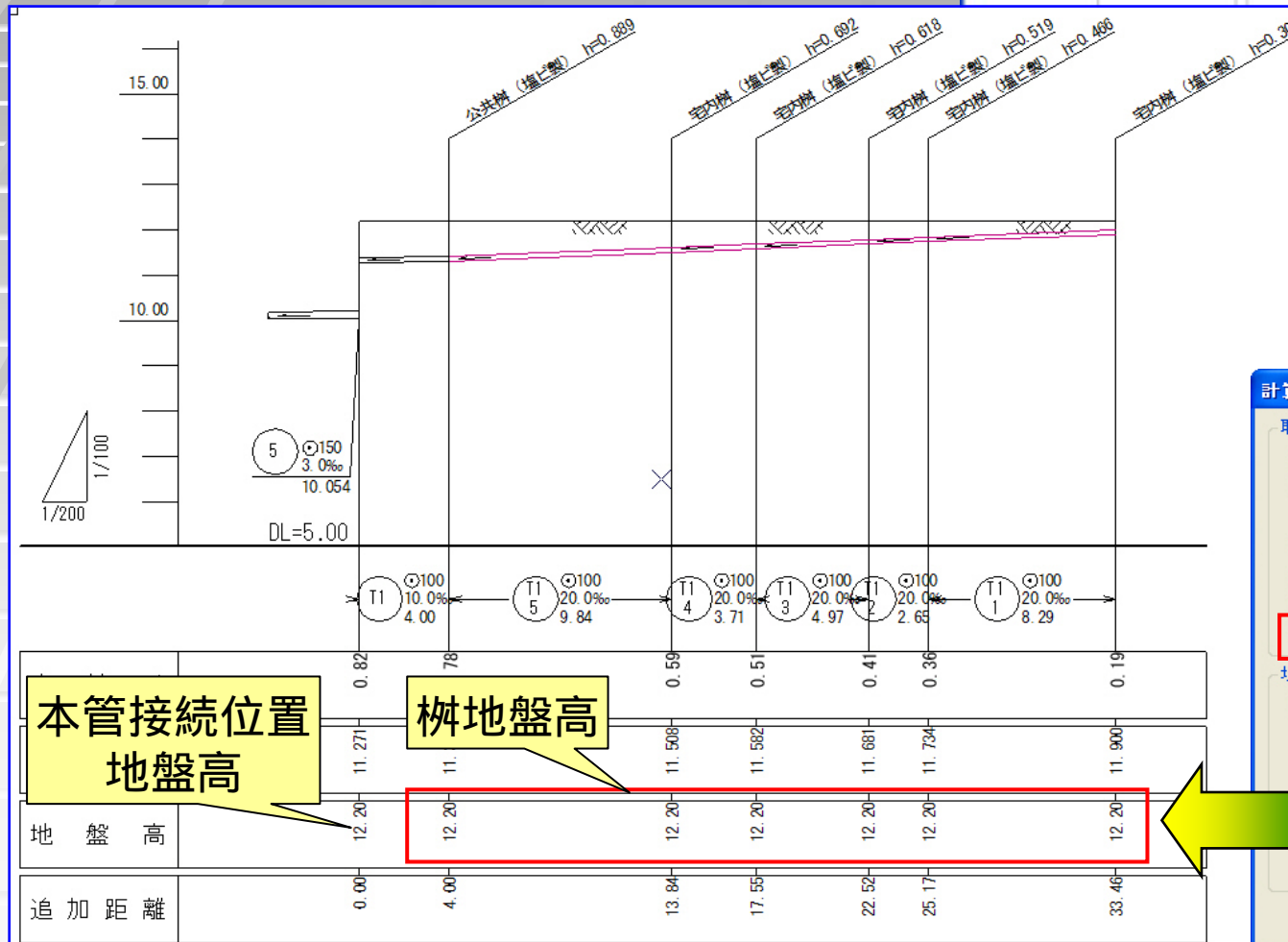
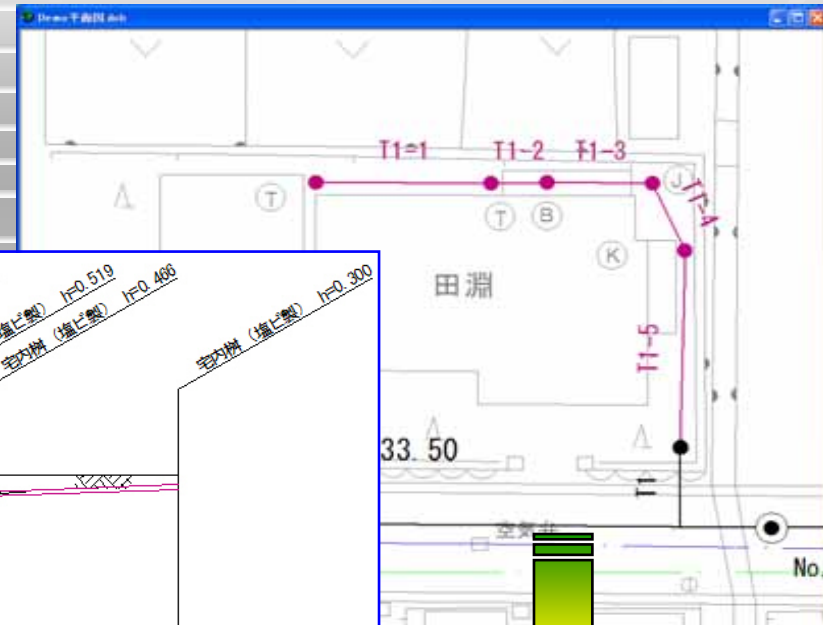
区間距離	起点高さ	終点高さ
2	1.51	1.20
3	3.07	0.80
4	3.45	1.20

The '埋設位置' dialog box also includes a '基準位置' (Reference Position) dropdown set to '土被り(現況地盤高)' (Soil Cover (Current Ground Level)) and a '高さ比例配分計算' (Height Proportional Distribution Calculation) button.

The '埋設管設定' (Pipe Setting) dialog box is also visible, showing various configuration options. The '埋設管の基本属性' (Basic Properties of Burial Pipe) section includes a checkbox for '注記タイプの埋設管の終点位置に矢印を作成する。' (Create arrows at the end position of the burial pipe of the note type), which is checked. The '埋設位置の桁処理(計測時)' (Digit Processing of Burial Position (Measurement Time)) section includes options for '土被りの桁処理' (Digit Processing of Soil Cover) and '距離の桁処理' (Digit Processing of Distance).

Pipe Rapid Ver.6

柵の地盤高が未調査の
仮縦断計画時などにおいて、
上・下流マンホールから加重平均された
本管接続位置の地盤高を、
柵地盤高として設定できるようになります。



計算条件設定

取付管および屋外排水管の計算条件

- 路線に接続する取付管の柵位置を自動設定する。
- 路線に接続する取付管の占有距離を自動設定する。
- 設定タイプ: 官民境界位置を設定
- 柵引きタイプの取付管の占有距離を自動設定する。
- 屋外排水管の占有距離を自動設定する。
- 縦断計算実行後、管底高を固定する。
- 固定されていない地盤高を自動設定する。

埋設管のクリアランス

- 種別毎のクリアランスの設定を無効にする。

W
 E
 G
 T
 IW
 企業管
 雨水管

OK キャンセル

Pipe Rapid Ver.6

『路線番号』『人孔番号』『柵名称』『柵番号』『取付管番号』『取付番号』の各項目において、下流側からも連続番号が振れるようになります。

例えば路線番号ごとに連番を振る場合...

検索 中止 完了 キャンセル

対象路線タイプ: 幹線+支線路線

指定した路線要素または流末路線要素も変更する。

開始人孔番号: 1 ステップ間隔: 1

番号を全角に変更する。
 下流側よりカウントして番号を設定する。
 人孔が省略された人孔番号を省略する。

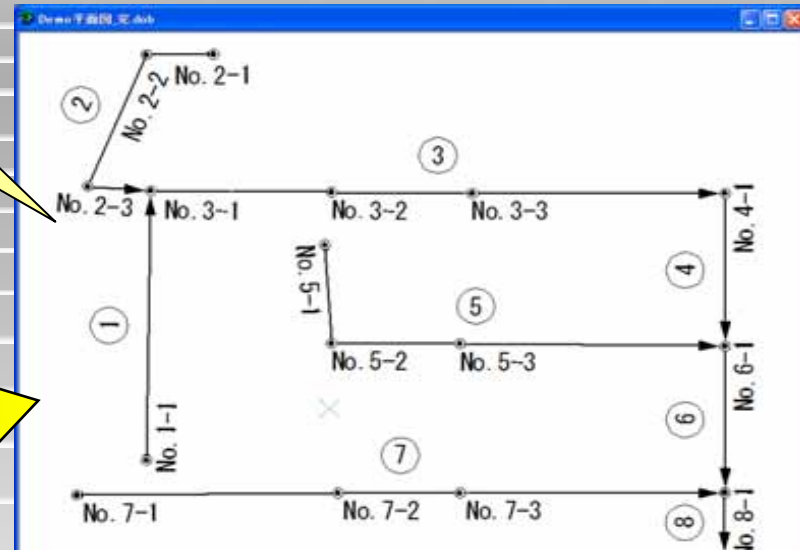
接頭・接尾文字

接頭に路線番号を付加する。
 路線要素毎に番号をカウントする。

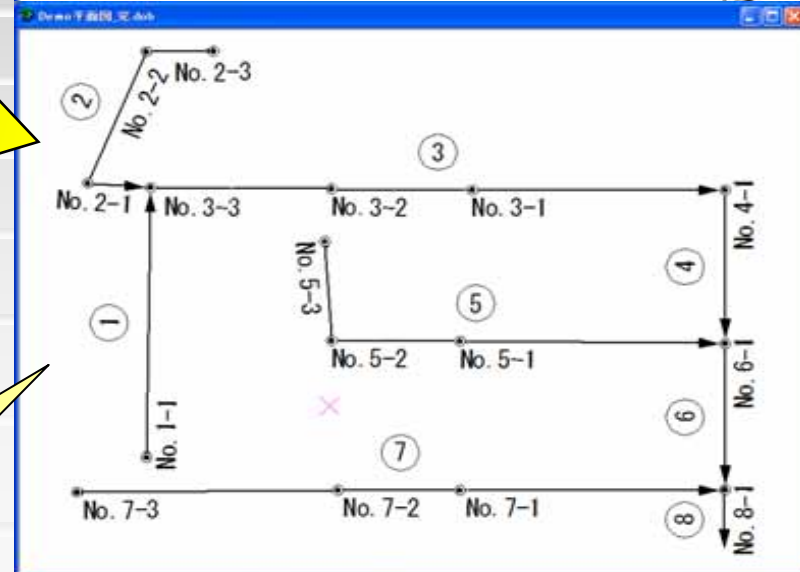
接頭文字: 接尾文字:

路線要素	変更前路線番号	変更後路線番号	結果

上流からの順番



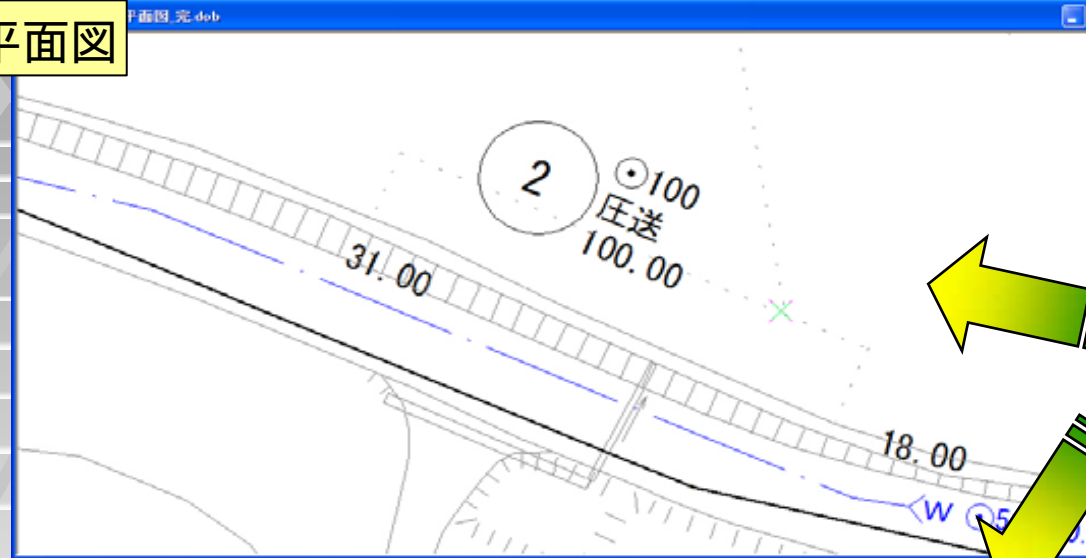
下流からの順番



路線の流下方法が〔圧送〕に設定されている場合、
『圧送』などの任意文字が作図できるようになります。

Pipe Rapid Ver.6

平面図



区分関係の設定

区分関係の設定

表記名

項目	新設	既設	計画	撤去	存置
路線	新設	既設	計画	撤去	存置
スリム	新設	既設	計画	撤去	存置
軸管	新設	既設	計画	撤去	存置
人孔	新設	既設	計画	撤去	存置
取付管	新設	既設	計画	撤去	存置
取付機	新設	既設	計画	撤去	存置
クロス管	新設	既設	計画	撤去	存置
埋設管	新設	既設	計画	撤去	存置

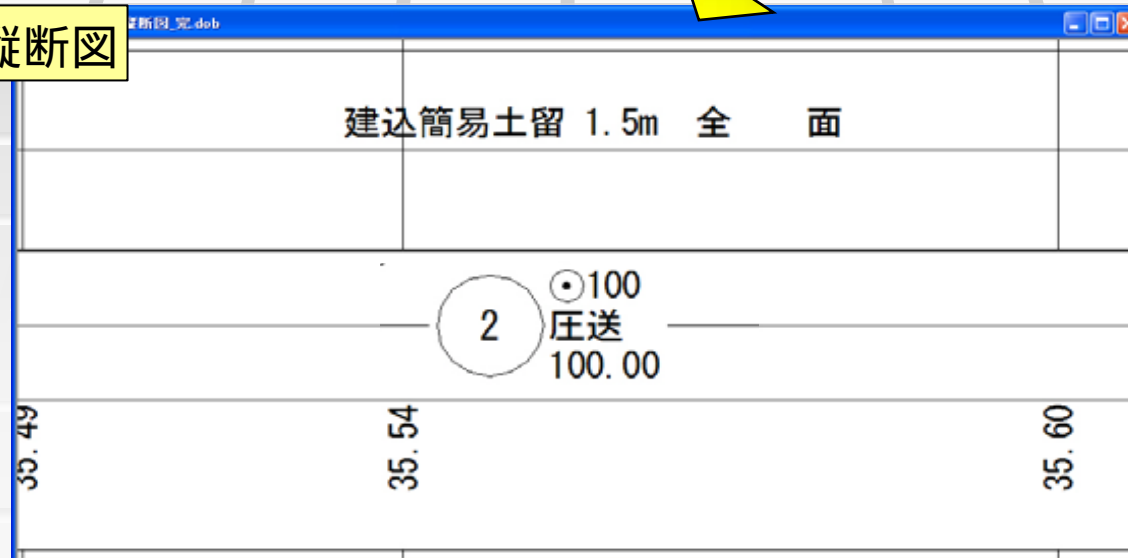
項目 新設 既設 計画 撤去 更新
インバート工 インバート工 インバート撤 ンバート更

上記表記
圧送区間の上記表記タイプ 任意文字により表記 表記文字 圧送

項目 新設 既設 計画 撤去 存置
取付管
クロス管
埋設管

OK キャンセル ヘルプ

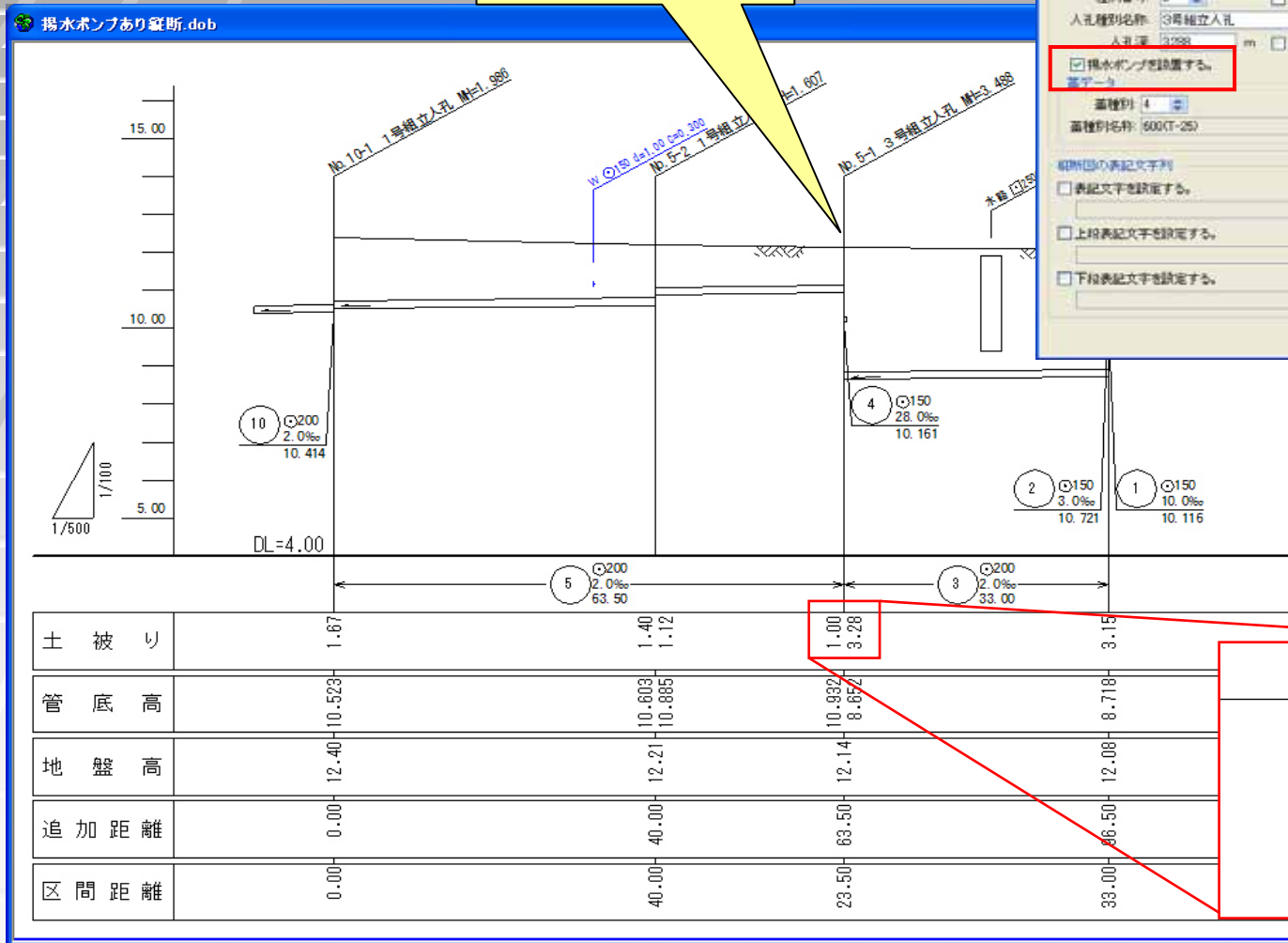
縦断図



マンホールに揚水ポンプとしての機能を設定でき、
下流路線が自然流下管として縦断計画できるようになります。

Pipe Rapid Ver.6

揚水ポンプ設置



人孔データ入力

人孔データ

(人孔を設置しない)

起点人孔番号: 5-1 区分: 新設

種別番号: 6 人孔種別を固定

人孔種別名称: 3号直立人孔

人孔径: 300 m 人孔径を固定

揚水ポンプを設置する。

管径: 150

管種別: 4

管種別名称: 600(T-25)

初断面の表記文字列

表記文字を決定する。

上段表記文字を決定する。

下段表記文字を決定する。

参照人孔

参照タイプ: 参照なし

形状寸法

形状: 円形

内径寸法: 1500 外径寸法: 1750

内積寸法: 1500 外積寸法: 1500

詳細

施設番号:

人孔位置

人孔タイプ: 垂直人孔

X座標: 0.57529736000 m

Y座標: 54.6726516000 m

追加情報

加工情報

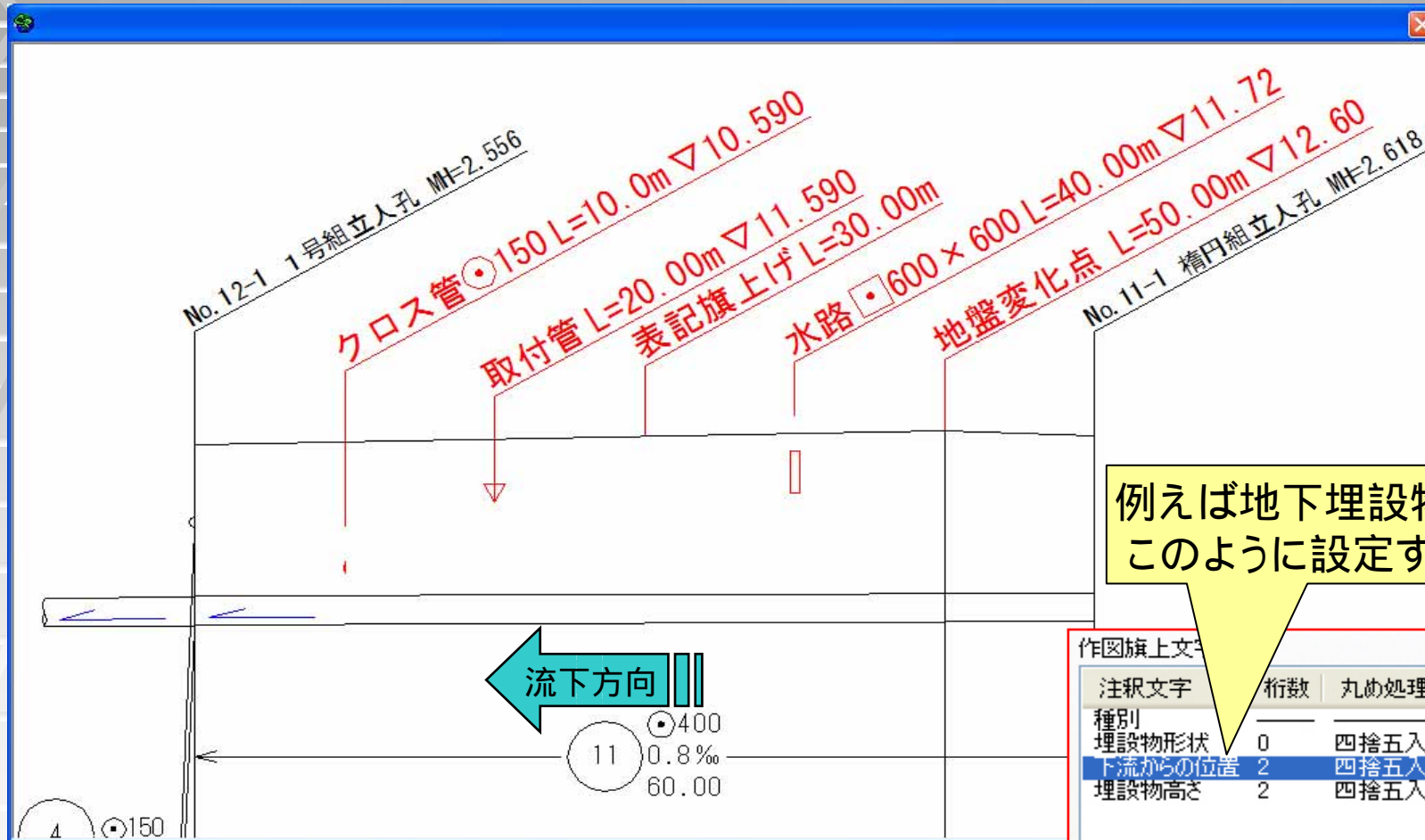
OK キャンセル

1.00
3.28

Pipe Rapid Ver.6

次の各位置において、下流からの位置も
作図できるようになります。

『地盤変化点』『地下埋設物の交差』『表記旗上げ』
『取付管の接続』『クロス管の交差』



例えば地下埋設物の場合
このように設定すると...

注釈文字	桁数	丸め処理	接頭文字
種別			
埋設物形状	0	四捨五入	
下流からの位置	2	四捨五入	L=
埋設物高さ	2	四捨五入	

Pipe Rapid Ver.6

- 『ページの属性情報の変更』、
- 『ページ内のすべての要素の削除』、
- 『ページの削除』を行う機能が追加になります。

属性変更

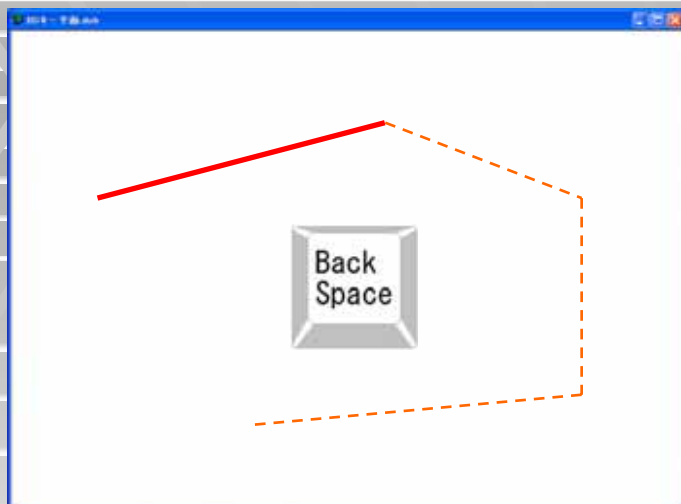
ページ名: ページ1
X軸縮尺: 1/500 1 / 500
Y軸縮尺: 1/500 1 / 500
回転角度: 0
座標系
 X軸を水平、Y軸を垂直 Y軸を水平、X軸を垂直
レイヤ属性
 ページ内の全てのレイヤの属性を変更する
レイヤ
 編集レイヤ 表示レイヤ 凍結レイヤ
OK キャンセル

要素削除

ページ削除

【Back Space】キーによる、指定点・要素の解除や、ダイレクトキーによるコマンドの自動起動が可能になります。

Pipe Rapid Ver.6



Line division (線分) dialog boxes for keys L, H, V, P, and A.

- L**: 有限 無限 連続. 自由 (selected), 水平, 垂直, 平行, 角度, 延長, 接続. 間隔 100, 角度 90.0
- H**: 有限 無限 連続. 自由, 水平 (selected), 垂直, 平行, 角度, 延長, 接続. 間隔 100, 角度 90.0
- V**: 有限 無限 連続. 自由, 水平, 垂直 (selected), 平行, 角度, 延長, 接続
- P**: 有限 無限 連続. 自由, 水平, 垂直, 平行 (selected), 角度, 延長, 接続. 間隔 100, 角度 90.0
- A**: 有限 無限 連続. 自由, 水平, 垂直, 平行, 角度 (selected), 延長, 接続. 間隔 100, 角度 90.0

Dimensioning and alignment dialog boxes for keys C, M, N, X, D, F, R, and Z.

- C**: 円 円弧. 中心 (selected), 二点, 三点, 同心. 半径 1000, 間隔 100
- M**: 一点間寸法. 水平寸法, 垂直寸法, 平行寸法, 合計寸法. 単併 (selected), 連続連続. スタイル 寸法スタイル1
- N**: 一点間寸法. 水平寸法, 垂直寸法, 平行寸法, 合計寸法. 単併 (selected), 連続連続. スタイル 寸法スタイル1
- X**: 補助点. 補助点 | 補助線 | 補助削除. 自由点 (selected), 分割点, 距離. 距離① 1000, 距離② 1000
- D**: 補助点. 補助点 | 補助線 | 補助削除. 自由点 (selected), 水平, 垂直, 角度, 間隔, 接続. 角度 0, 間隔 100
- F**: 向処理. 面取切 | 丸め | トリム. 幅指定 (selected), 長さ指定. 幅1 100, 幅2 100, 長さ 150
- R**: 向処理. 面取切 | 丸め | トリム. 丸め半径 100
- Z**: 向処理. 面取切 | 丸め | トリム. 結合

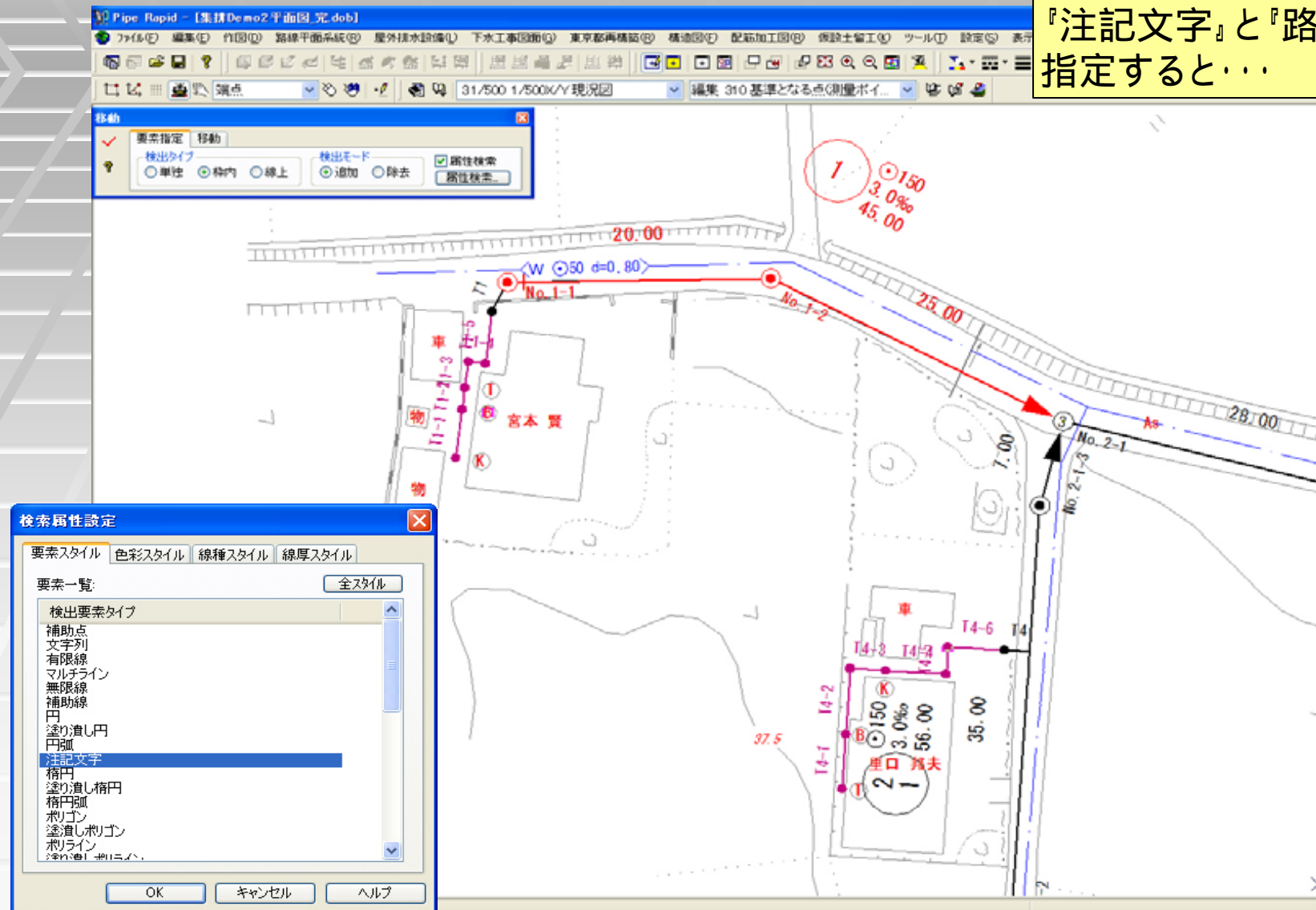
Text input dialog boxes for keys T and E.

- T**: 文字入力. 文字入力. 登録一覧. 呼出, 設定, 変更, 削除, フォント..., 登録, 閉じ, 保存...
- E**: 注釈文字入力. 入力. 名称, 規格1, 規格2, 規格3. 登録一覧. 呼出, 設定, 変更, 削除, フォント..., 登録, 閉じ, 保存...

属性検索時に、文字列や有限線などの対象要素を『要素スタイル』により指定して、フィルタ検索を行う機能が追加されます。

Pipe Rapid Ver.6

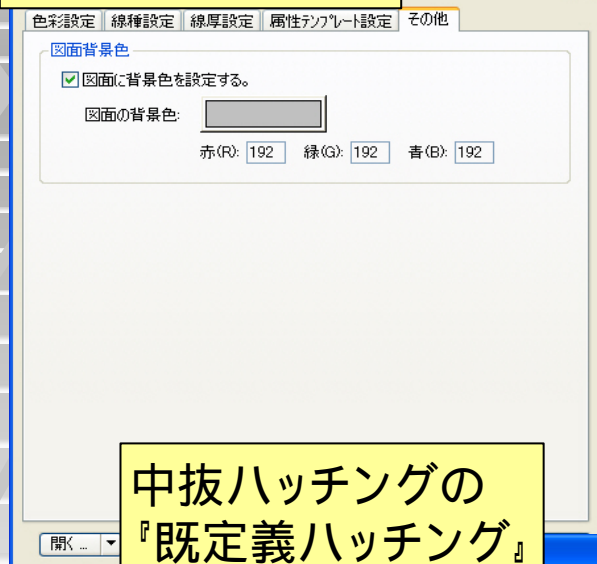
例えば、『注記文字』と『路線』を指定すると…



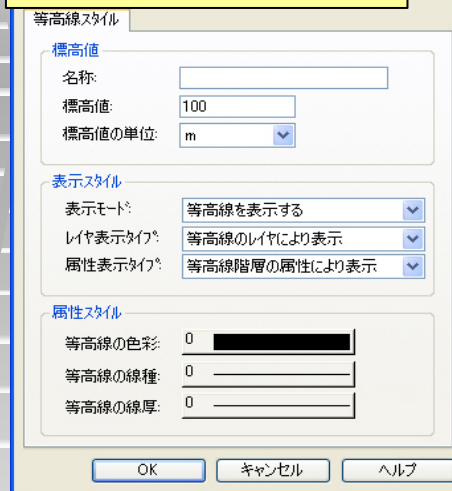
SXF Ver3.0仕様に従った機能変更があります。

Pipe Rapid Ver.6

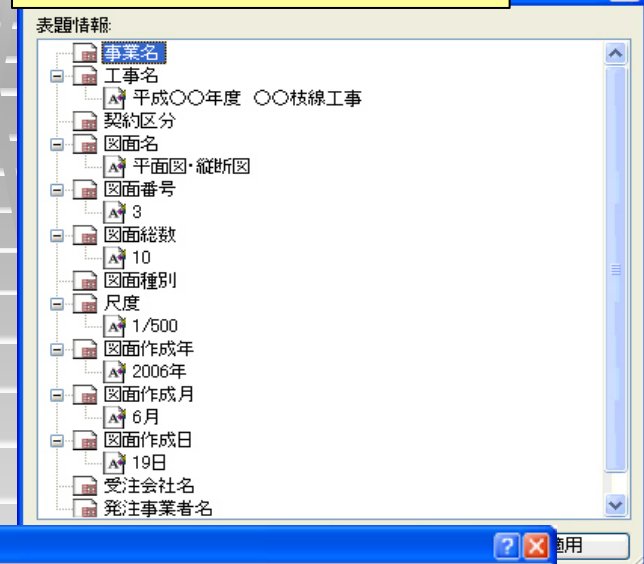
図面背景色の保持



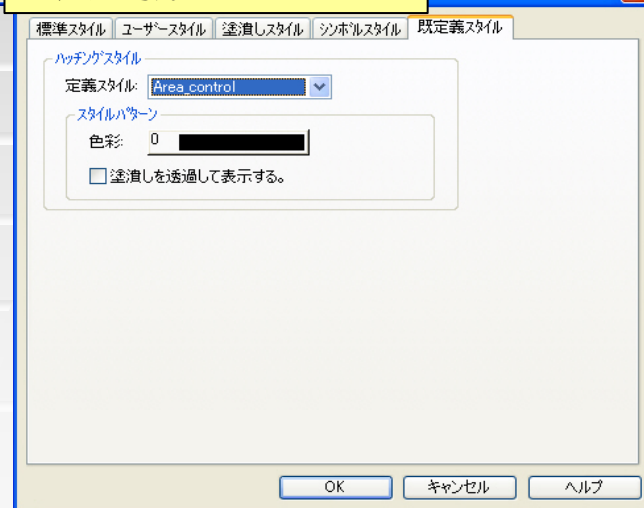
等高線情報の設定



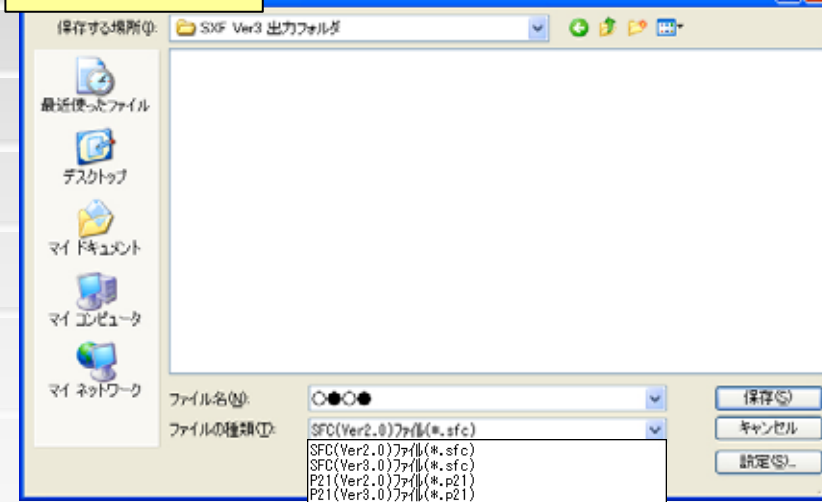
図面表題欄情報の設定



中抜ハッチングの『既定義ハッチング』



入出力機能



その他にも次の機能が追加されます！

Pipe Rapid Ver.6

- スパンデータ・取付管データへの『追加情報』設定
- 人孔を設置しない箇所での落差を考慮しない選択
- 埋設管の土被り基準地盤としての『計画地盤』の追加
- 計画値における『管底部高』と『管上部高』などの追加
- 平面の人孔諸元の『表示項目』および『作図方向』の追加
- 本管注釈の『文字項目』の追加
- 『取付管』および『屋外排水管』の検索
- {色の設定}ダイアログで作成した色の保持
- 削除操作の簡略化
- 柱状図内数値文字の『全角』『半角』選択
- 横断図内数値文字の『全角』『半角』選択
- 図面内ラスタ情報の一覧表示と、出力ファイル名などの設定
- 『寸法管理』および『注釈管理』の図面保持

etc・・・



END